

3 騒音

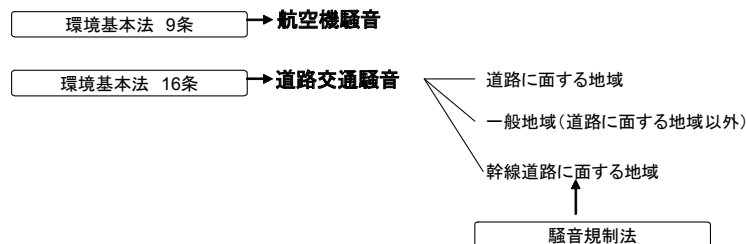
環境基本法(平成5年法)の第16条および第9条によって、道路交通騒音と航空機騒音に対して『生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで維持することが望ましい騒音に係る基準』が設定されています。また道路交通騒音の中でも、幹線交通に関しては、騒音規制法第17条によって要請限度(設定された数値を超えて、かつ、道路の周辺的生活環境が著しく損なわれると認めるときは、都道府県公安委員会に対し道路交通法の規定による措置を執るべきことを要請できる数値)が設定されています。これによって、環境基準の達成を促進しています。また、道路交通振動についても振動規制法第16条に基づき、要請限度が設定されています。

また、騒音規制法第18条に基づき、福生市内における道路交通騒音の継続的監視として、自動車騒音面的評価(幹線道路の自動車騒音の状況についての調査)を実施しました。なお、平成26年度より振動について調査を開始しました。

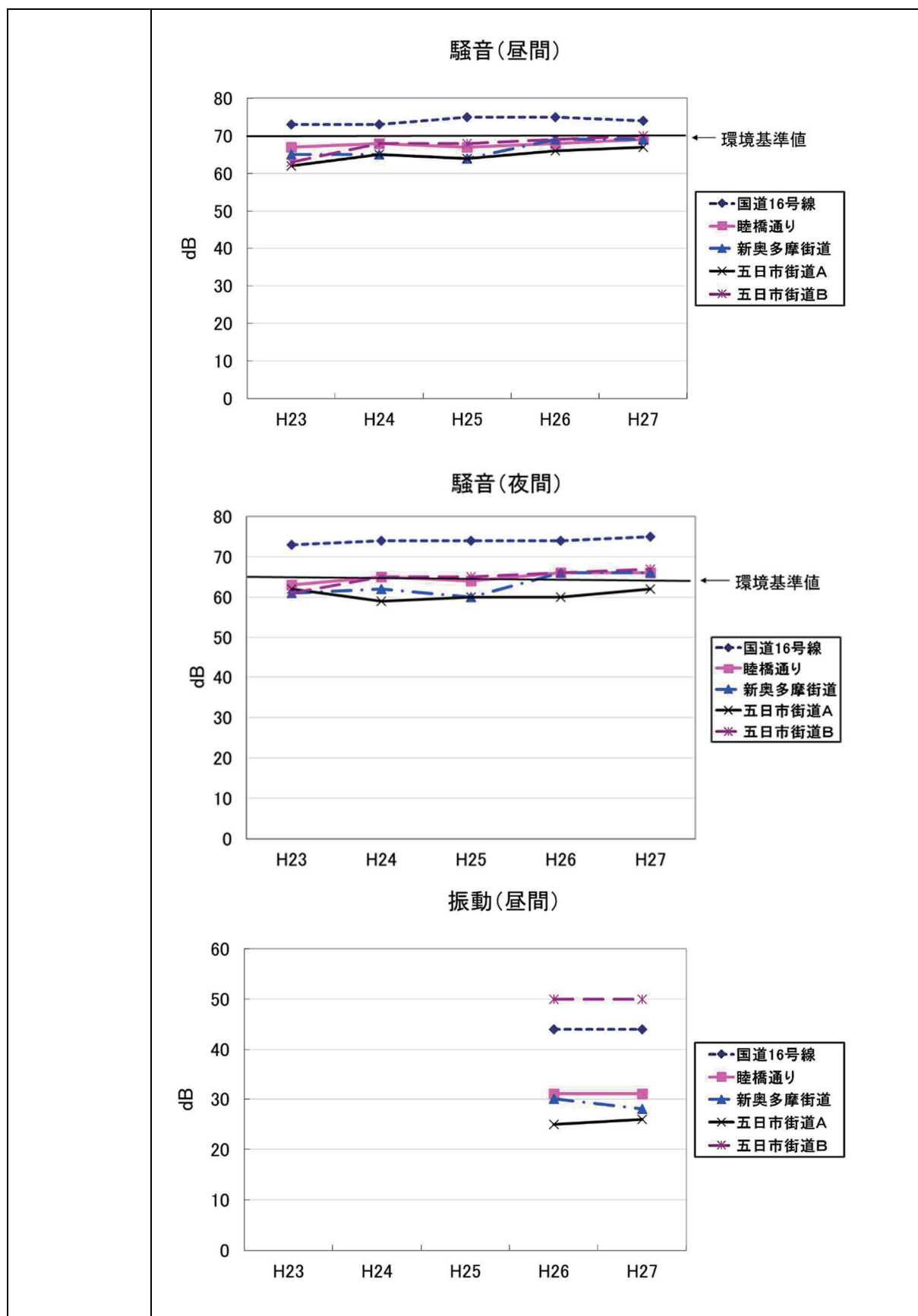
上記に基づき、1)福生市における主要幹線交通の道路騒音・振動 2)自動車騒音面的評価 3)航空機騒音 4)福生市における主要な道路騒音 の4つを調べました。

航空機騒音は誘導等付近において今年度も環境基準を大きく上回る結果となりました。

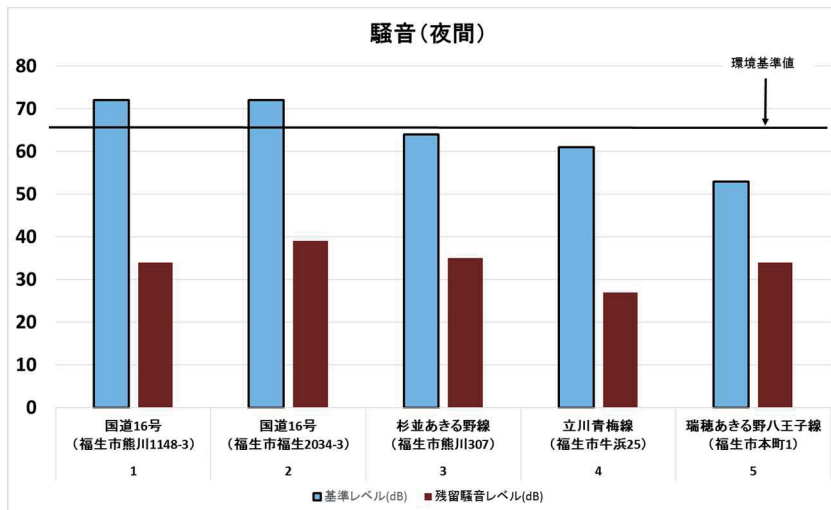
道路交通騒音に関しては、測定地点46のうち10地点が環境基準を超える結果となりました。横田ホーム前は昼間・夜間ともに要請限度を超える結果となり、東京都へ結果を報告しました(要請限度は75dBです)。詳細データは資料編(P108～P118)に掲載しています。



項目名	1)福生市における主要幹線交通の道路騒音・振動(要請限度)		
目標値	環境基準達成	いつまで	長期(35年度)
結果	交通量 台 70,000 60,000 50,000 40,000 30,000 20,000 10,000 0 H23 H24 H25 H26 H27 ◆ 国道16号線 ■ 睦橋通り — 新奥多摩街道 × 五日市街道A * 五日市街道B		

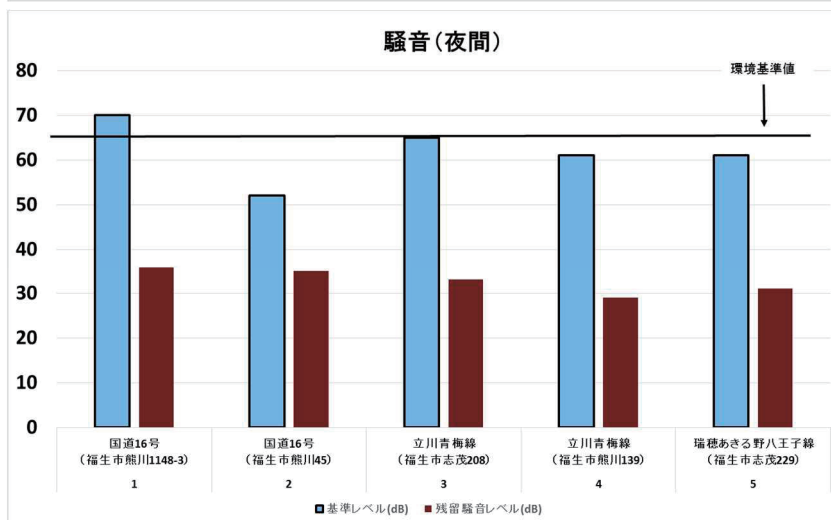
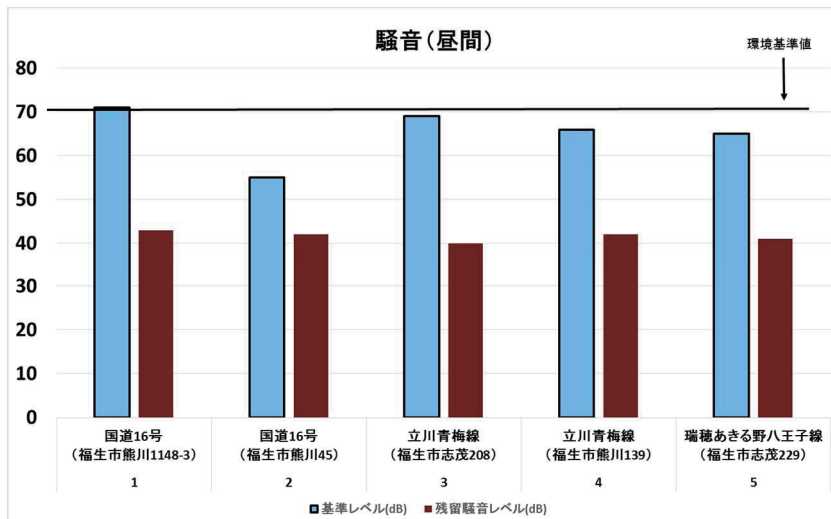


	振動(夜間) <table><caption>振動(夜間) 推定値 (dB)</caption><thead><tr><th>路線</th><th>H26</th><th>H27</th></tr></thead><tbody><tr><td>国道16号線</td><td>27</td><td>27</td></tr><tr><td>睦橋通り</td><td>27</td><td>27</td></tr><tr><td>新奥多摩街道</td><td>27</td><td>27</td></tr><tr><td>五日市街道A</td><td>19</td><td>25</td></tr><tr><td>五日市街道B</td><td>45</td><td>45</td></tr></tbody></table>			路線	H26	H27	国道16号線	27	27	睦橋通り	27	27	新奥多摩街道	27	27	五日市街道A	19	25	五日市街道B	45	45
路線	H26	H27																			
国道16号線	27	27																			
睦橋通り	27	27																			
新奥多摩街道	27	27																			
五日市街道A	19	25																			
五日市街道B	45	45																			
項目名	2) 自動車騒音面の評価																				
目標値	環境基準達成	いつまで	長期(35 年度)																		
結果	【平成 24 年度】 測定日時 平成 24 年 6 月 4 日 (月) 正午から 6 月 5 日 (火) 正午まで 騒音(昼間) <table><caption>騒音(昼間) 測定値 (dB)</caption><thead><tr><th>路線</th><th>基準レベル(dB)</th><th>残留騒音レベル(dB)</th></tr></thead><tbody><tr><td>国道16号 (福生市熊川1148-3)</td><td>71</td><td>43</td></tr><tr><td>国道16号 (福生市福生2034-3)</td><td>71</td><td>44</td></tr><tr><td>杉並あきる野線 (福生市熊川307)</td><td>67</td><td>39</td></tr><tr><td>立川青梅線 (福生市牛浜25)</td><td>67</td><td>40</td></tr><tr><td>瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)</td><td>61</td><td>45</td></tr></tbody></table>			路線	基準レベル(dB)	残留騒音レベル(dB)	国道16号 (福生市熊川1148-3)	71	43	国道16号 (福生市福生2034-3)	71	44	杉並あきる野線 (福生市熊川307)	67	39	立川青梅線 (福生市牛浜25)	67	40	瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)	61	45
路線	基準レベル(dB)	残留騒音レベル(dB)																			
国道16号 (福生市熊川1148-3)	71	43																			
国道16号 (福生市福生2034-3)	71	44																			
杉並あきる野線 (福生市熊川307)	67	39																			
立川青梅線 (福生市牛浜25)	67	40																			
瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)	61	45																			



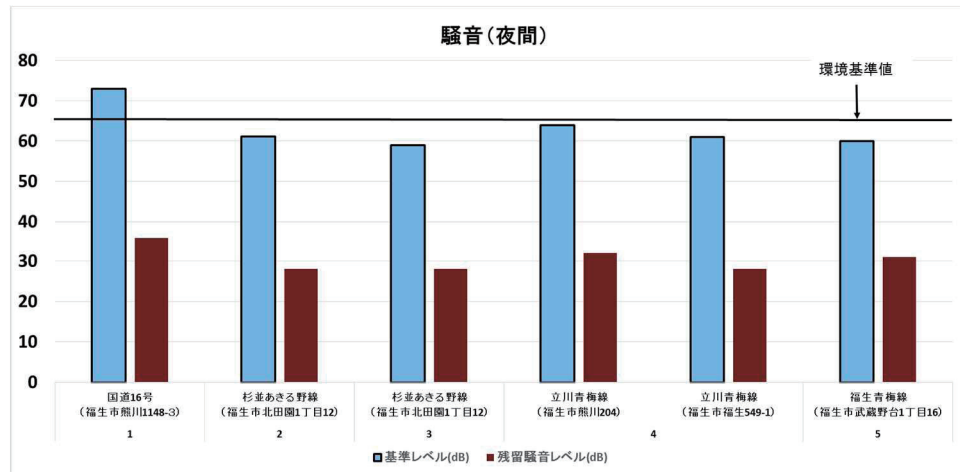
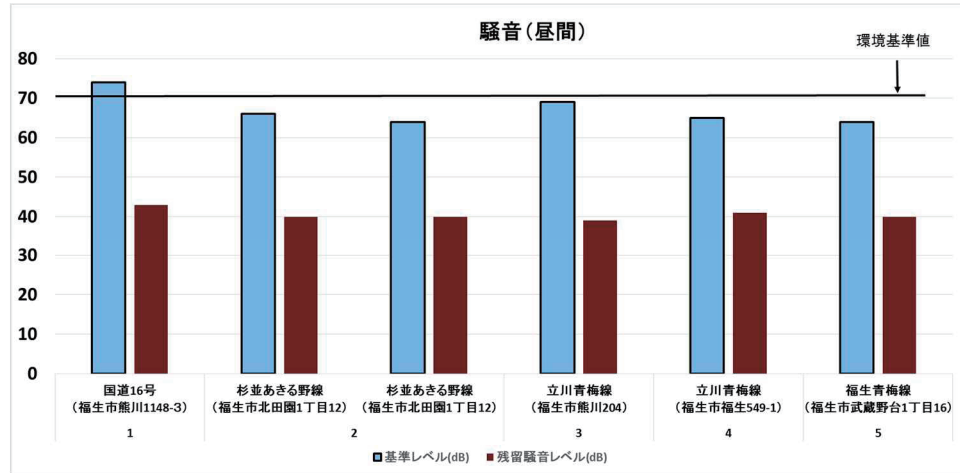
【平成 25 年度】

測定日時 平成 25 年 6 月 4 日(火) 正午から 6 月 5 日(水) 正午まで



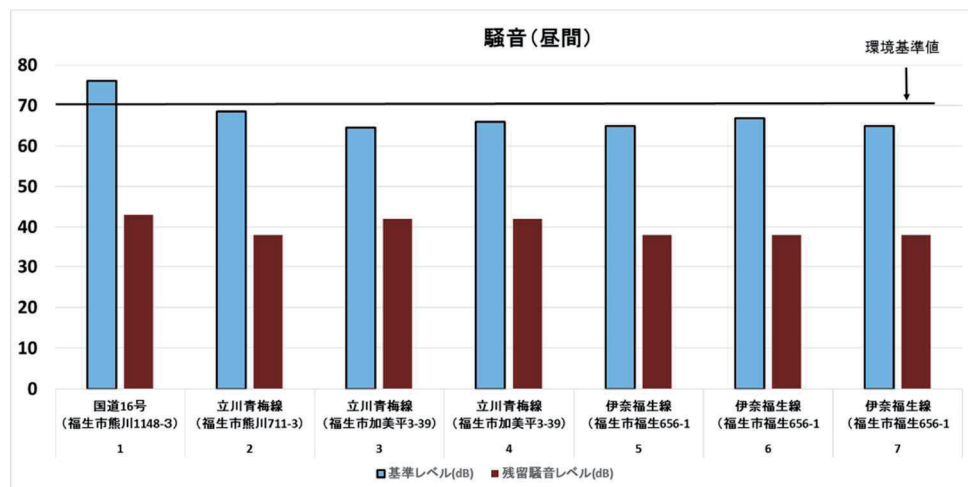
【平成 26 年度】

測定日時 平成 26 年 7 月 2 日(水) 正午から 7 月 3 日(木) 正午まで



【平成 27 年度】

測定日時 平成 27 年 11 月 5 日(木) 正午から 11 月 6 日(金) 正午まで



	騒音(夜間) <table><thead><tr><th>地点</th><th>基準レベル(dB)</th><th>残留騒音レベル(dB)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 国道16号 (福生市熊川1148-3)</td><td>75</td><td>42</td></tr><tr><td>2 立川青梅線 (福生市熊川711-3)</td><td>65</td><td>36</td></tr><tr><td>3 立川青梅線 (福生市加美平3丁目39)</td><td>61</td><td>36</td></tr><tr><td>4 立川青梅線 (福生市加美平3丁目39)</td><td>62</td><td>36</td></tr><tr><td>5 伊奈福生線 (福生市福生656-1)</td><td>61</td><td>34</td></tr><tr><td>6 伊奈福生線 (福生市福生656-1)</td><td>63</td><td>34</td></tr><tr><td>7 伊奈福生線 (福生市福生656-1)</td><td>61</td><td>34</td></tr></tbody></table> ■ 基準レベル(dB) ■ 残留騒音レベル(dB) 資料編 P111 参照。	地点	基準レベル(dB)	残留騒音レベル(dB)	1 国道16号 (福生市熊川1148-3)	75	42	2 立川青梅線 (福生市熊川711-3)	65	36	3 立川青梅線 (福生市加美平3丁目39)	61	36	4 立川青梅線 (福生市加美平3丁目39)	62	36	5 伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61	34	6 伊奈福生線 (福生市福生656-1)	63	34	7 伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61	34
地点	基準レベル(dB)	残留騒音レベル(dB)																							
1 国道16号 (福生市熊川1148-3)	75	42																							
2 立川青梅線 (福生市熊川711-3)	65	36																							
3 立川青梅線 (福生市加美平3丁目39)	61	36																							
4 立川青梅線 (福生市加美平3丁目39)	62	36																							
5 伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61	34																							
6 伊奈福生線 (福生市福生656-1)	63	34																							
7 伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61	34																							
用語説明	騒音 騒音の一般的な定義としては、「好ましくない音」「不必要な音」とであるとされているが、影響面からみると極めて大きな音、音色の不愉快な音、必要な音の聴取を妨げる音、思考や休養、作業を妨げる音が騒音であるとされている。 音の聴こえる範囲 → <table><thead><tr><th>音圧 (dB)</th><th>音の聴こえる範囲</th></tr></thead><tbody><tr><td>0</td><td></td></tr><tr><td>20</td><td>ささやき声</td></tr><tr><td>40</td><td>静かな室内</td></tr><tr><td>60</td><td>通常の会話</td></tr><tr><td>80</td><td>幹線道路沿い</td></tr><tr><td>100</td><td>近場で聴く大型トラックの走行通過時音</td></tr><tr><td>120</td><td>近場で聴くジェット機の離陸音</td></tr><tr><td>140</td><td>音として聴ける限界</td></tr></tbody></table>	音圧 (dB)	音の聴こえる範囲	0		20	ささやき声	40	静かな室内	60	通常の会話	80	幹線道路沿い	100	近場で聴く大型トラックの走行通過時音	120	近場で聴くジェット機の離陸音	140	音として聴ける限界						
音圧 (dB)	音の聴こえる範囲																								
0																									
20	ささやき声																								
40	静かな室内																								
60	通常の会話																								
80	幹線道路沿い																								
100	近場で聴く大型トラックの走行通過時音																								
120	近場で聴くジェット機の離陸音																								
140	音として聴ける限界																								

項目名	3) 航空機騒音																																
目標値	環境基準達成	いつまで	長期(35 年度)																														
結果	飛行回数 <table><caption>飛行回数 (回)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>誘導灯付近</th><th>市役所屋上</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>8,800</td><td>3,200</td></tr><tr><td>H24</td><td>8,000</td><td>2,500</td></tr><tr><td>H25</td><td>11,200</td><td>3,000</td></tr><tr><td>H26</td><td>12,000</td><td>3,500</td></tr><tr><td>H27</td><td>11,800</td><td>3,200</td></tr></tbody></table> Lden <table><caption>Lden (dB)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>誘導灯付近</th><th>市役所屋上</th></tr></thead><tbody><tr><td>H25</td><td>68</td><td>50</td></tr><tr><td>H26</td><td>69</td><td>52</td></tr><tr><td>H27</td><td>67</td><td>52</td></tr></tbody></table> 環境基準の一部改正により評価指標を平成 25 年度より Lden に変更。平成 24 年度までは WECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)。 環境基準は市役所が Lden62dB 以下、誘導灯付近が 57dB 以下。 数値に関しては資料編(P112～P116)をご覧ください。			年度	誘導灯付近	市役所屋上	H23	8,800	3,200	H24	8,000	2,500	H25	11,200	3,000	H26	12,000	3,500	H27	11,800	3,200	年度	誘導灯付近	市役所屋上	H25	68	50	H26	69	52	H27	67	52
年度	誘導灯付近	市役所屋上																															
H23	8,800	3,200																															
H24	8,000	2,500																															
H25	11,200	3,000																															
H26	12,000	3,500																															
H27	11,800	3,200																															
年度	誘導灯付近	市役所屋上																															
H25	68	50																															
H26	69	52																															
H27	67	52																															
用語説明	Lden 時間帯補正等価騒音レベル(Level day-evening-night)。1 日を通して測定された航空機騒音の全エネルギー1 日あたりの平均値。ただし夕方(19 時～22 時)に測定された騒音には 5 デシベル、夜間(22 時～7 時)に測定された騒音には 10 デシベルの重みを付け評価を行う。国際的に騒音の評価指標として主流となっている。																																

項目名	4) 福生市における主要な道路騒音																																																																																																																																																																																												
目標値	環境基準		いつまで	長期(35 年度)																																																																																																																																																																																									
結果	平成 27 年度測定結果																																																																																																																																																																																												
	資料編(P117～P118)参照。																																																																																																																																																																																												
	○…環境基準以内																																																																																																																																																																																												
	×…環境基準超過																																																																																																																																																																																												
	<table><thead><tr><th colspan="3">測 定 地 点</th><th rowspan="2">等価騒音レベル(LEQ)</th><th rowspan="2">環境基準</th><th rowspan="2">判定</th></tr><tr><th>No</th><th>用 途 地 域</th><th>道路との関係</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td>準 工 業</td><td>一 般 地 域</td><td>55</td><td>60</td><td>○</td></tr><tr><td>2</td><td>準 工 業</td><td>一 般 地 域</td><td>45</td><td>60</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">3</td><td>第 1 種 住 居</td><td>沿 道</td><td>73</td><td>70</td><td>×</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>48</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">4</td><td>近 隣 商 業</td><td>沿 道</td><td>69</td><td>70</td><td>○</td></tr><tr><td>近 隣 商 業</td><td>後 背 地</td><td>56</td><td>60</td><td>○</td></tr><tr><td>5</td><td>第 1 種 低 層</td><td>一 般 地 域</td><td>43</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">6</td><td>第 1 種 住 居</td><td>沿 道</td><td>69</td><td>70</td><td>○</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>49</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">7</td><td>近 隣 商 業</td><td>沿 道</td><td>76</td><td>70</td><td>×</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>54</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">8</td><td>第 2 種 低 層</td><td>沿 道</td><td>64</td><td>60</td><td>×</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>57</td><td>55</td><td>×</td></tr><tr><td rowspan="2">9</td><td>第 1 種 中 高 層</td><td>沿 道</td><td>66</td><td>65</td><td>×</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>44</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">10</td><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>42</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td>第 1 種 中 高 層</td><td>沿 道</td><td>65</td><td>60</td><td>×</td></tr><tr><td rowspan="2">11</td><td>第 2 種 住 居</td><td>沿 道</td><td>68</td><td>70</td><td>○</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>46</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td>12</td><td>第 1 種 中 高 層</td><td>一 般 地 域</td><td>51</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td>13</td><td>第 1 種 中 高 層</td><td>一 般 地 域</td><td>54</td><td>60</td><td>○</td></tr><tr><td>14</td><td>近 隣 商 業</td><td>一 般 地 域</td><td>43</td><td>65</td><td>○</td></tr><tr><td>15</td><td>第 1 種 低 層</td><td>一 般 地 域</td><td>50</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">16</td><td>近 隣 商 業</td><td>沿 道</td><td>76</td><td>70</td><td>×</td></tr><tr><td>第 1 種 低 層</td><td>後 背 地</td><td>52</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td>17</td><td>第 1 種 低 層</td><td>一 般 地 域</td><td>49</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">18</td><td>近 隣 商 業</td><td>沿 道</td><td>71</td><td>70</td><td>×</td></tr><tr><td>近 隣 商 業</td><td>後 背 地</td><td>58</td><td>60</td><td>○</td></tr><tr><td>19</td><td>第 1 種 低 層</td><td>一 般 地 域</td><td>51</td><td>55</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">20</td><td>第 2 種 中 高 層</td><td>沿 道</td><td>65</td><td>70</td><td>○</td></tr><tr><td>第 1 種 中 高 層</td><td>後 背 地</td><td>49</td><td>55</td><td>○</td></tr></tbody></table>					測 定 地 点			等価騒音レベル(LEQ)	環境基準	判定	No	用 途 地 域	道路との関係	1	準 工 業	一 般 地 域	55	60	○	2	準 工 業	一 般 地 域	45	60	○	3	第 1 種 住 居	沿 道	73	70	×	第 1 種 低 層	後 背 地	48	55	○	4	近 隣 商 業	沿 道	69	70	○	近 隣 商 業	後 背 地	56	60	○	5	第 1 種 低 層	一 般 地 域	43	55	○	6	第 1 種 住 居	沿 道	69	70	○	第 1 種 低 層	後 背 地	49	55	○	7	近 隣 商 業	沿 道	76	70	×	第 1 種 低 層	後 背 地	54	55	○	8	第 2 種 低 層	沿 道	64	60	×	第 1 種 低 層	後 背 地	57	55	×	9	第 1 種 中 高 層	沿 道	66	65	×	第 1 種 低 層	後 背 地	44	55	○	10	第 1 種 低 層	後 背 地	42	55	○	第 1 種 中 高 層	沿 道	65	60	×	11	第 2 種 住 居	沿 道	68	70	○	第 1 種 低 層	後 背 地	46	55	○	12	第 1 種 中 高 層	一 般 地 域	51	55	○	13	第 1 種 中 高 層	一 般 地 域	54	60	○	14	近 隣 商 業	一 般 地 域	43	65	○	15	第 1 種 低 層	一 般 地 域	50	55	○	16	近 隣 商 業	沿 道	76	70	×	第 1 種 低 層	後 背 地	52	55	○	17	第 1 種 低 層	一 般 地 域	49	55	○	18	近 隣 商 業	沿 道	71	70	×	近 隣 商 業	後 背 地	58	60	○	19	第 1 種 低 層	一 般 地 域	51	55	○	20	第 2 種 中 高 層	沿 道	65	70	○	第 1 種 中 高 層	後 背 地	49	55	○
	測 定 地 点			等価騒音レベル(LEQ)	環境基準	判定																																																																																																																																																																																							
	No	用 途 地 域	道路との関係																																																																																																																																																																																										
	1	準 工 業	一 般 地 域	55	60	○																																																																																																																																																																																							
	2	準 工 業	一 般 地 域	45	60	○																																																																																																																																																																																							
	3	第 1 種 住 居	沿 道	73	70	×																																																																																																																																																																																							
		第 1 種 低 層	後 背 地	48	55	○																																																																																																																																																																																							
	4	近 隣 商 業	沿 道	69	70	○																																																																																																																																																																																							
		近 隣 商 業	後 背 地	56	60	○																																																																																																																																																																																							
	5	第 1 種 低 層	一 般 地 域	43	55	○																																																																																																																																																																																							
	6	第 1 種 住 居	沿 道	69	70	○																																																																																																																																																																																							
		第 1 種 低 層	後 背 地	49	55	○																																																																																																																																																																																							
	7	近 隣 商 業	沿 道	76	70	×																																																																																																																																																																																							
		第 1 種 低 層	後 背 地	54	55	○																																																																																																																																																																																							
	8	第 2 種 低 層	沿 道	64	60	×																																																																																																																																																																																							
		第 1 種 低 層	後 背 地	57	55	×																																																																																																																																																																																							
	9	第 1 種 中 高 層	沿 道	66	65	×																																																																																																																																																																																							
		第 1 種 低 層	後 背 地	44	55	○																																																																																																																																																																																							
	10	第 1 種 低 層	後 背 地	42	55	○																																																																																																																																																																																							
		第 1 種 中 高 層	沿 道	65	60	×																																																																																																																																																																																							
	11	第 2 種 住 居	沿 道	68	70	○																																																																																																																																																																																							
第 1 種 低 層		後 背 地	46	55	○																																																																																																																																																																																								
12	第 1 種 中 高 層	一 般 地 域	51	55	○																																																																																																																																																																																								
13	第 1 種 中 高 層	一 般 地 域	54	60	○																																																																																																																																																																																								
14	近 隣 商 業	一 般 地 域	43	65	○																																																																																																																																																																																								
15	第 1 種 低 層	一 般 地 域	50	55	○																																																																																																																																																																																								
16	近 隣 商 業	沿 道	76	70	×																																																																																																																																																																																								
	第 1 種 低 層	後 背 地	52	55	○																																																																																																																																																																																								
17	第 1 種 低 層	一 般 地 域	49	55	○																																																																																																																																																																																								
18	近 隣 商 業	沿 道	71	70	×																																																																																																																																																																																								
	近 隣 商 業	後 背 地	58	60	○																																																																																																																																																																																								
19	第 1 種 低 層	一 般 地 域	51	55	○																																																																																																																																																																																								
20	第 2 種 中 高 層	沿 道	65	70	○																																																																																																																																																																																								
	第 1 種 中 高 層	後 背 地	49	55	○																																																																																																																																																																																								

3 章 今年度の現状と取り組み（目標に対する結果）

	21	商	業	一 般 地 域	64	65	○
	22A	商	業	一 般 地 域	60	65	○
	22B	商	業	沿 道	67	70	○
		第 2 種 低 層		後 背 地	56	55	×
	23	第 1 種 中 高 層		沿 道	69	60	×
		第 1 種 低 層		後 背 地	52	55	○
	24	準 工 業		一 般 地 域	49	65	○
	25	近 隣 商 業		沿 道	65	65	○
		第 1 種 中 高 層		後 背 地	47	55	○
	26	第 1 種 低 層		一 般 地 域	42	60	○
	27	工 業		沿 道	67	70	○
		工 業		後 背 地	45	65	○
	28	第 1 種 低 層		一 般 地 域	42	60	○
	29	第 1 種 住 居		沿 道	65	70	○
		第 1 種 住 居		後 背 地	47	55	○
用語説明 等価騒音レベル(LEQ)	騒音は時間によって変動する。等価騒音レベルとは、時間に対して平均値をとったもの。						

4 苦情受付件数

平成 27 年度、市に寄せられた苦情は 246 件です。前年度に比べ 48 件減少しました。大気汚染、騒音・振動等の項目全てにおいて苦情件数が前年度に比べ減っています。

項目名	1) 苦情受付件数																																						
目標値	特に設定なし	いつまで	—																																				
結果	苦情件数 <table><caption>苦情件数 (推定値)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>大気汚染</th><th>騒音・振動</th><th>航空機騒音</th><th>その他</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>23年度</td><td>10</td><td>10</td><td>120</td><td>50</td><td>190</td></tr><tr><td>24年度</td><td>10</td><td>10</td><td>120</td><td>50</td><td>190</td></tr><tr><td>25年度</td><td>10</td><td>10</td><td>210</td><td>60</td><td>290</td></tr><tr><td>26年度</td><td>10</td><td>10</td><td>210</td><td>60</td><td>290</td></tr><tr><td>27年度</td><td>10</td><td>10</td><td>180</td><td>40</td><td>240</td></tr></tbody></table> 数値に関しては資料編 (P119～P120) をご覧ください。			年度	大気汚染	騒音・振動	航空機騒音	その他	合計	23年度	10	10	120	50	190	24年度	10	10	120	50	190	25年度	10	10	210	60	290	26年度	10	10	210	60	290	27年度	10	10	180	40	240
年度	大気汚染	騒音・振動	航空機騒音	その他	合計																																		
23年度	10	10	120	50	190																																		
24年度	10	10	120	50	190																																		
25年度	10	10	210	60	290																																		
26年度	10	10	210	60	290																																		
27年度	10	10	180	40	240																																		

5 緑化

項目名	1) 保存樹林地、保存樹木、保存生垣奨励金・生垣設置補助金																																																																																																																		
目標値	緑地面積の拡大(380ha)	いつまで	長期(平成 32 年度)																																																																																																																
結果	市民所有の保存樹林地「宅地介在山林・一般山林」に対し、奨励金を交付し保存管理していただいています。また、高さ 10m 以上・幹の周囲 1m 以上の樹木及び公道に面している高さ 1m 以上・長さ5m 以上の生垣にも奨励金を交付しています。平成 27 年度は、保存樹林地が宅地介在山林 4 件 2,300 m²、一般山林 2 件 669 m²、保存樹木は 40 件 175 本、保存生垣は 145 件 158 箇所 3,109m でした。 ①保存樹林地 <table><tr><td></td><td>種別</td><td>件数</td><td>筆数</td><td>面積(m²)</td></tr><tr><td rowspan="3">平成23年度</td><td>宅地介在山林</td><td>5</td><td>10</td><td>6,003.00</td></tr><tr><td>一般山林</td><td>4</td><td>7</td><td>1,348.00</td></tr><tr><td>計</td><td>9</td><td>17</td><td>7,351.00</td></tr><tr><td rowspan="3">平成24年度</td><td>宅地介在山林</td><td>5</td><td>7</td><td>4,801.00</td></tr><tr><td>一般山林</td><td>4</td><td>7</td><td>1,348.00</td></tr><tr><td>計</td><td>9</td><td>14</td><td>6,149.00</td></tr><tr><td rowspan="3">平成25年度</td><td>宅地介在山林</td><td>5</td><td>7</td><td>4,801.00</td></tr><tr><td>一般山林</td><td>4</td><td>7</td><td>1,348.00</td></tr><tr><td>計</td><td>9</td><td>14</td><td>6,149.00</td></tr><tr><td rowspan="3">平成26年度</td><td>宅地介在山林</td><td>5</td><td>7</td><td>4,801.00</td></tr><tr><td>一般山林</td><td>4</td><td>7</td><td>1,348.00</td></tr><tr><td>計</td><td>9</td><td>14</td><td>6,149.00</td></tr><tr><td rowspan="3">平成27年度</td><td>宅地介在山林</td><td>4</td><td>6</td><td>2,300.00</td></tr><tr><td>一般山林</td><td>2</td><td>3</td><td>669.00</td></tr><tr><td>計</td><td>6</td><td>9</td><td>2,969.00</td></tr></table> ②保存樹木 <table><tr><td></td><td>件数</td><td>本数</td></tr><tr><td>平成23年度</td><td>42</td><td>199</td></tr><tr><td>平成24年度</td><td>42</td><td>199</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>41</td><td>185</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>39</td><td>177</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>40</td><td>175</td></tr></table> ③保存生垣 <table><tr><td></td><td>件数</td><td>箇所数</td><td>延長(m)</td></tr><tr><td>平成23年度</td><td>164</td><td>170</td><td>3,500.2</td></tr><tr><td>平成24年度</td><td>161</td><td>168</td><td>3,446.0</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>156</td><td>163</td><td>3,260.0</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>152</td><td>158</td><td>3,143.0</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>145</td><td>158</td><td>3,109.0</td></tr></table>				種別	件数	筆数	面積(m ²)	平成23年度	宅地介在山林	5	10	6,003.00	一般山林	4	7	1,348.00	計	9	17	7,351.00	平成24年度	宅地介在山林	5	7	4,801.00	一般山林	4	7	1,348.00	計	9	14	6,149.00	平成25年度	宅地介在山林	5	7	4,801.00	一般山林	4	7	1,348.00	計	9	14	6,149.00	平成26年度	宅地介在山林	5	7	4,801.00	一般山林	4	7	1,348.00	計	9	14	6,149.00	平成27年度	宅地介在山林	4	6	2,300.00	一般山林	2	3	669.00	計	6	9	2,969.00		件数	本数	平成23年度	42	199	平成24年度	42	199	平成25年度	41	185	平成26年度	39	177	平成27年度	40	175		件数	箇所数	延長(m)	平成23年度	164	170	3,500.2	平成24年度	161	168	3,446.0	平成25年度	156	163	3,260.0	平成26年度	152	158	3,143.0	平成27年度	145	158	3,109.0
	種別	件数	筆数	面積(m ²)																																																																																																															
平成23年度	宅地介在山林	5	10	6,003.00																																																																																																															
	一般山林	4	7	1,348.00																																																																																																															
	計	9	17	7,351.00																																																																																																															
平成24年度	宅地介在山林	5	7	4,801.00																																																																																																															
	一般山林	4	7	1,348.00																																																																																																															
	計	9	14	6,149.00																																																																																																															
平成25年度	宅地介在山林	5	7	4,801.00																																																																																																															
	一般山林	4	7	1,348.00																																																																																																															
	計	9	14	6,149.00																																																																																																															
平成26年度	宅地介在山林	5	7	4,801.00																																																																																																															
	一般山林	4	7	1,348.00																																																																																																															
	計	9	14	6,149.00																																																																																																															
平成27年度	宅地介在山林	4	6	2,300.00																																																																																																															
	一般山林	2	3	669.00																																																																																																															
	計	6	9	2,969.00																																																																																																															
	件数	本数																																																																																																																	
平成23年度	42	199																																																																																																																	
平成24年度	42	199																																																																																																																	
平成25年度	41	185																																																																																																																	
平成26年度	39	177																																																																																																																	
平成27年度	40	175																																																																																																																	
	件数	箇所数	延長(m)																																																																																																																
平成23年度	164	170	3,500.2																																																																																																																
平成24年度	161	168	3,446.0																																																																																																																
平成25年度	156	163	3,260.0																																																																																																																
平成26年度	152	158	3,143.0																																																																																																																
平成27年度	145	158	3,109.0																																																																																																																

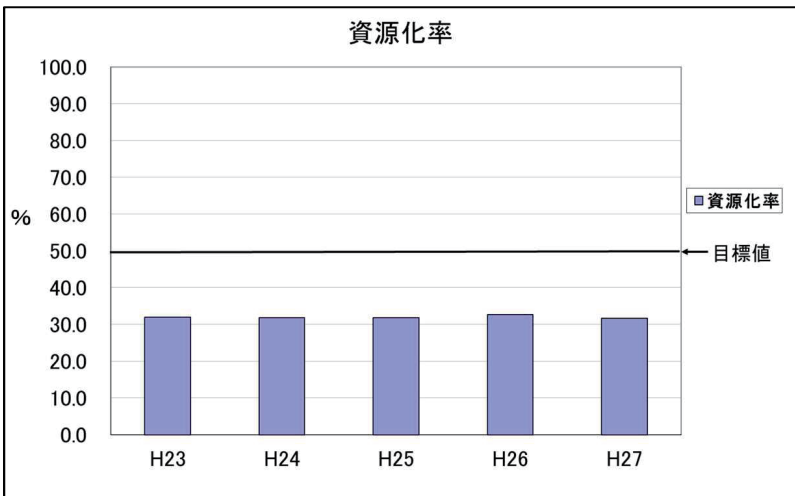
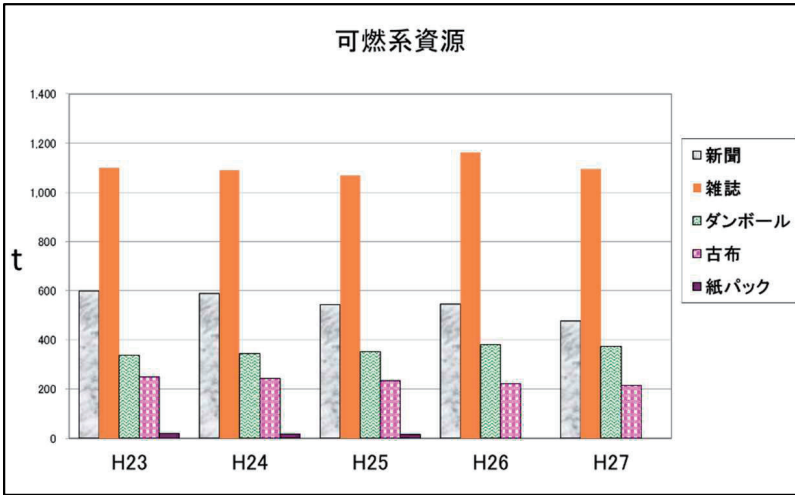
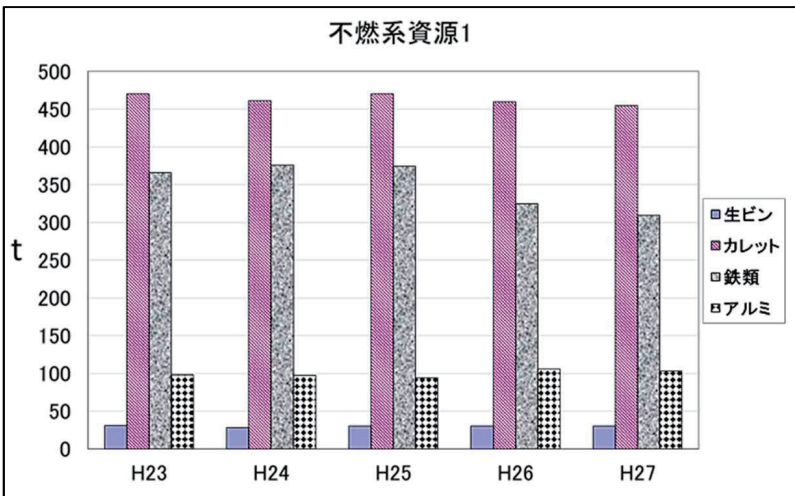
6 ごみ

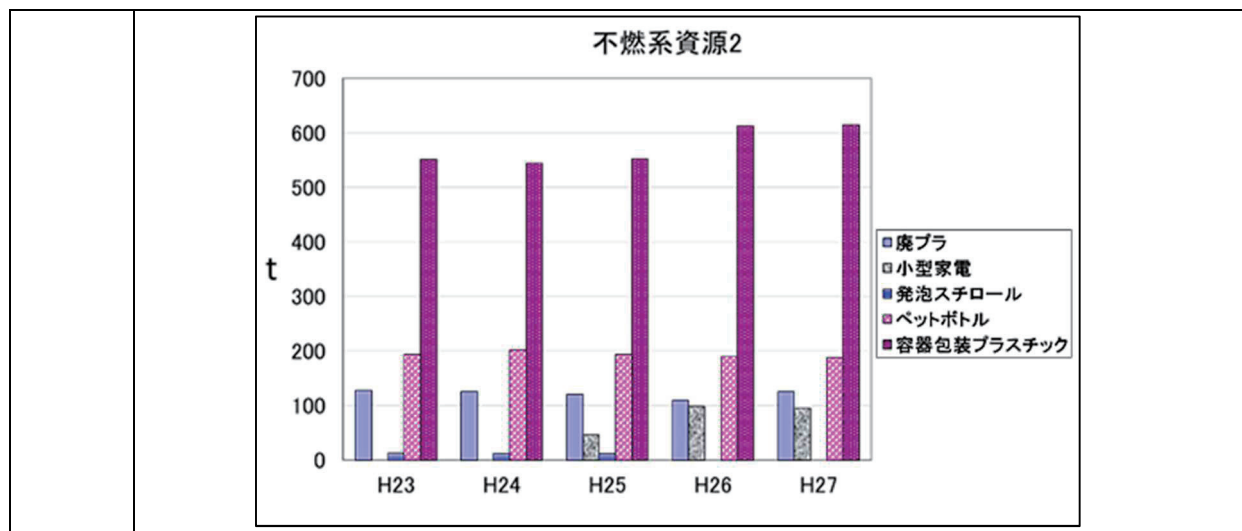
福生市では平成 14 年からごみの有料化を実施しました。未実施の平成 13 年と比べると、平成 14 年では可燃ごみと不燃ごみの減量、資源ごみの増量と改善が見られました。

その後、ごみの排出量は平成 20 年以前から減少傾向にあります。

また、資源化率の値もほぼ横ばいです。近年ごみの排出量が減少するとともに資源ごみの排出量も減少したことによるものと考えられます。

項目名	1)ごみ排出量																																												
目標値	ごみ排出量 50%程度の削減 (基準年度H14 19,776t/年)	いつまで	長期(35 年度)																																										
結果	合計 <table><thead><tr><th>年度</th><th>排出量 (t)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>17,000</td></tr><tr><td>H24</td><td>17,000</td></tr><tr><td>H25</td><td>17,000</td></tr><tr><td>H26</td><td>17,000</td></tr><tr><td>H27</td><td>17,000</td></tr></tbody></table> 処理内訳 <table><thead><tr><th>年度</th><th>焼却</th><th>埋立</th><th>再生利用</th><th>搬出(有害ゴミ)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>12,500</td><td>12,500</td><td>4,000</td><td>1,000</td></tr><tr><td>H24</td><td>12,500</td><td>12,500</td><td>4,000</td><td>1,000</td></tr><tr><td>H25</td><td>12,500</td><td>12,500</td><td>4,000</td><td>1,000</td></tr><tr><td>H26</td><td>12,000</td><td>12,500</td><td>4,000</td><td>1,000</td></tr><tr><td>H27</td><td>12,500</td><td>12,500</td><td>4,000</td><td>1,000</td></tr></tbody></table>			年度	排出量 (t)	H23	17,000	H24	17,000	H25	17,000	H26	17,000	H27	17,000	年度	焼却	埋立	再生利用	搬出(有害ゴミ)	H23	12,500	12,500	4,000	1,000	H24	12,500	12,500	4,000	1,000	H25	12,500	12,500	4,000	1,000	H26	12,000	12,500	4,000	1,000	H27	12,500	12,500	4,000	1,000
年度	排出量 (t)																																												
H23	17,000																																												
H24	17,000																																												
H25	17,000																																												
H26	17,000																																												
H27	17,000																																												
年度	焼却	埋立	再生利用	搬出(有害ゴミ)																																									
H23	12,500	12,500	4,000	1,000																																									
H24	12,500	12,500	4,000	1,000																																									
H25	12,500	12,500	4,000	1,000																																									
H26	12,000	12,500	4,000	1,000																																									
H27	12,500	12,500	4,000	1,000																																									

項目名	2) 資源化量																																																																																
目標値	資源化 50%程度	いつまで	長期(35 年度)																																																																														
	資源化率 <table><caption>資源化率 (%)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>資源化率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>32.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>32.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>32.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>33.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>32.0</td></tr></tbody></table> 可燃系資源 <table><caption>可燃系資源 (t)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>新聞</th><th>雑誌</th><th>ダンボール</th><th>古布</th><th>紙パック</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>600</td><td>1100</td><td>350</td><td>250</td><td>20</td></tr><tr><td>H24</td><td>600</td><td>1100</td><td>350</td><td>250</td><td>20</td></tr><tr><td>H25</td><td>550</td><td>1080</td><td>350</td><td>250</td><td>20</td></tr><tr><td>H26</td><td>550</td><td>1150</td><td>400</td><td>250</td><td>20</td></tr><tr><td>H27</td><td>480</td><td>1100</td><td>380</td><td>220</td><td>20</td></tr></tbody></table> ※平成26年度から雑誌に紙パックも含めている。 不燃系資源1 <table><caption>不燃系資源1 (t)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>生ビン</th><th>カレット</th><th>鉄類</th><th>アルミ</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>30</td><td>480</td><td>370</td><td>100</td></tr><tr><td>H24</td><td>30</td><td>470</td><td>380</td><td>100</td></tr><tr><td>H25</td><td>30</td><td>480</td><td>380</td><td>100</td></tr><tr><td>H26</td><td>30</td><td>470</td><td>330</td><td>110</td></tr><tr><td>H27</td><td>30</td><td>460</td><td>310</td><td>110</td></tr></tbody></table>			年度	資源化率 (%)	H23	32.0	H24	32.0	H25	32.0	H26	33.0	H27	32.0	年度	新聞	雑誌	ダンボール	古布	紙パック	H23	600	1100	350	250	20	H24	600	1100	350	250	20	H25	550	1080	350	250	20	H26	550	1150	400	250	20	H27	480	1100	380	220	20	年度	生ビン	カレット	鉄類	アルミ	H23	30	480	370	100	H24	30	470	380	100	H25	30	480	380	100	H26	30	470	330	110	H27	30	460	310	110
年度	資源化率 (%)																																																																																
H23	32.0																																																																																
H24	32.0																																																																																
H25	32.0																																																																																
H26	33.0																																																																																
H27	32.0																																																																																
年度	新聞	雑誌	ダンボール	古布	紙パック																																																																												
H23	600	1100	350	250	20																																																																												
H24	600	1100	350	250	20																																																																												
H25	550	1080	350	250	20																																																																												
H26	550	1150	400	250	20																																																																												
H27	480	1100	380	220	20																																																																												
年度	生ビン	カレット	鉄類	アルミ																																																																													
H23	30	480	370	100																																																																													
H24	30	470	380	100																																																																													
H25	30	480	380	100																																																																													
H26	30	470	330	110																																																																													
H27	30	460	310	110																																																																													



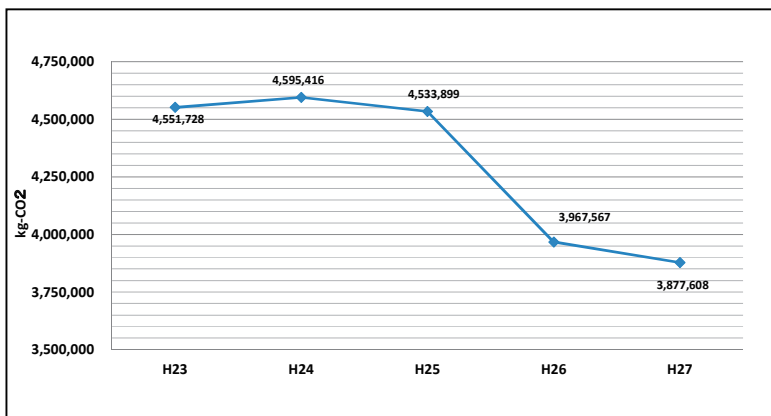
項目名	3)粗大ごみ																																												
目標値	特に設定なし	いつまで	—																																										
結果	粗大ごみ処理件数 <table><thead><tr><th>年度</th><th>粗大ゴミ</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>13,950</td></tr><tr><td>H24</td><td>14,520</td></tr><tr><td>H25</td><td>14,030</td></tr><tr><td>H26</td><td>14,050</td></tr><tr><td>H27</td><td>14,180</td></tr></tbody></table> 粗大ごみ処理件数 <table><thead><tr><th>年度</th><th>有料</th><th>無料</th><th>不法投棄</th><th>有料持込</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>11,800</td><td>400</td><td>100</td><td>1,800</td></tr><tr><td>H24</td><td>12,100</td><td>500</td><td>100</td><td>2,000</td></tr><tr><td>H25</td><td>11,800</td><td>400</td><td>100</td><td>2,000</td></tr><tr><td>H26</td><td>11,800</td><td>400</td><td>100</td><td>2,000</td></tr><tr><td>H27</td><td>11,900</td><td>400</td><td>100</td><td>2,100</td></tr></tbody></table>			年度	粗大ゴミ	H23	13,950	H24	14,520	H25	14,030	H26	14,050	H27	14,180	年度	有料	無料	不法投棄	有料持込	H23	11,800	400	100	1,800	H24	12,100	500	100	2,000	H25	11,800	400	100	2,000	H26	11,800	400	100	2,000	H27	11,900	400	100	2,100
年度	粗大ゴミ																																												
H23	13,950																																												
H24	14,520																																												
H25	14,030																																												
H26	14,050																																												
H27	14,180																																												
年度	有料	無料	不法投棄	有料持込																																									
H23	11,800	400	100	1,800																																									
H24	12,100	500	100	2,000																																									
H25	11,800	400	100	2,000																																									
H26	11,800	400	100	2,000																																									
H27	11,900	400	100	2,100																																									

7 温室効果ガス

市では、温室効果ガスの排出量の削減を図るための実行計画として、平成 28 年 3 月に「第 3 次福生市地球温暖化対策実行計画」(平成 28 年度～平成 32 年度)を策定しました。

市が事務事業に伴って排出される温室効果ガスを把握し、削減目標を設定し、目標達成に向けて率先して取り組むことにより、地球温暖化防止を図ることを目的としています。

各年の状況については、平成 23 年度は省エネ行動に加え、東日本大震災に伴う時間外開庁の縮小などにより、大幅な減少となりました。平成 24 年度以降は減少が続き、特に平成 25 年度から 2 か年をかけて行われた道路照明灯の全 LED 化により、平成 26 年度は大幅な削減となりました。環境マネジメントシステムでの取り組みであるエネルギー使用機器の高効率化と日常の業務における環境配慮行動が、エネルギーの削減(温室効果ガスの削減)につながっていると考えられます。

項目名	1) 温室効果ガス総排出量														
目標値	4,190,723kg-CO ₂ (平成 15 年を基準として 21.1%削減)	いつまで	平成 32 年度												
結果	＜温室効果ガス総排出量の推移＞ <table><caption>温室効果ガス総排出量の推移 (単位: kg-CO₂)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>排出量</th></tr></thead><tbody><tr><td>H23</td><td>4,551,728</td></tr><tr><td>H24</td><td>4,595,416</td></tr><tr><td>H25</td><td>4,533,899</td></tr><tr><td>H26</td><td>3,967,567</td></tr><tr><td>H27</td><td>3,877,608</td></tr></tbody></table>			年度	排出量	H23	4,551,728	H24	4,595,416	H25	4,533,899	H26	3,967,567	H27	3,877,608
年度	排出量														
H23	4,551,728														
H24	4,595,416														
H25	4,533,899														
H26	3,967,567														
H27	3,877,608														
備考	第 3 次福生市地球温暖化対策実行計画の目標設定の留意点 ① 新エネルギービジョン詳細ビジョンにおける部門別目標 部門別の目標削減量に基づき、市有施設が位置づけられる業務部門の「平成 15 年度比で平成 32 年度までに 21.1%、平成 42 年度までに 30.1%」を目標にしています。 ② 道路照明による電力使用量 第 2 次福生市地球温暖化対策実行計画では対象外としていましたが、第 3 次計画では算定対象に含めています。 ③ 新庁舎(平成 20 年)による影響 新庁舎建設後の温室効果ガス排出量は平成 15 年度の約 1.1 倍となっていることから、平成 15 年度の実績値(道路照明灯分を含む)に 1.1 を乗じた値を新基準値としています。 ④ 第 3 次計画期間における状況変化の予測 防災食育センターの稼働予定である平成 29 年度以降は、排出増加を見込んだ目標設定をしています。														